

第41回岩手県文化芸術振興審議会

日時：令和8年3月25日（水）14時00分～

場所：盛岡地区合同庁舎8階 大会議室

次 第

1 開 会

2 挨拶

3 議題

「第4期岩手県文化芸術振興指針」に基づく令和8年度の主要事業について
【資料1、資料2-1～2-4】

4 意見交換

5 その他

6 閉 会

岩手県文化芸術振興審議会委員名簿

○ 第9期岩手県文化芸術振興審議会委員

(任期：令和8年10月31日まで)

No	氏名	所属・役職等	出欠
1	東 資子 <small>あずま もとこ</small>	岩手県文化財保護審議会 委員	WEB
2	石田 知子 <small>いしだ ともこ</small>	公益財団法人岩手県文化振興事業団 理事長	○
3	遠藤 一彦 <small>えんどう かずひこ</small>	岩手県民俗芸能団体協議会 副会長 岩手町郷土芸能団体協議会 会長	○
4	小川 茂樹 <small>おがわ しげき</small>	株式会社久慈設計 取締役専務執行役員	○
5	神野 知恵 <small>かみの ちえ</small>	岩手大学人文社会科学部 准教授	×
6	川崎 広幸 <small>かわさき ひろゆき</small>	公益社団法人全国高等学校文化連盟 会長 岩手県立盛岡第四高等学校 校長	○
7	木下 淳 <small>きのした じゅん</small>	MCメンタルケア心理相談室	○
8	小岩 弘明 <small>こいわ ひろあき</small>	岩手県文化財保護審議会 委員 一関市博物館	○
9	佐藤 恭子 <small>さとう きょうこ</small>	岩手県立大学盛岡短期大学部 准教授	○
10	柴田 和子 <small>しばた かずこ</small>	一般社団法人岩手県芸術文化協会 会長	○
11	田口 博子 <small>たぐち ひろこ</small>	岩手大学教育学部 非常勤講師 岩手県弦楽研究会 会員	○
12	竹村 育貴 <small>たけむら なるき</small>	岩手デザイナー協会 会長	○
13	千葉 真利 <small>ちば まり</small>	合同会社ホームシックデザイン アート事業部	○
14	新沼 祐子 <small>にいぬま ゆうこ</small>	盛岡市民文化ホール 館長	○
15	平澤 広 <small>ひらさわ ひろし</small>	萬鉄五郎記念美術館 館長	○
16	増淵 敏之 <small>ますぶち としゆき</small>	法政大学大学院 教授	WEB

(令和8年3月1日現在、敬称略、五十音順)

○ 事務局（関係機関）

部局	所属・職	氏名	出欠
教育委員会事務局 生涯学習文化財課	上席文化財専門員	長屋敷 淳史	○
盛岡広域振興局 経営企画部	主事	三浦 あかり	○
県南広域振興局 経営企画部	主任主査	下平 暢樹	×
沿岸広域振興局 経営企画部	主査 主事	児玉 真菜 伊藤 栞	WEB
県北広域振興局 経営企画部	主任	江莉 太助	WEB

○ 事務局（文化スポーツ部）

部局	所属・職	氏名
文化スポーツ部	部長	菊池 芳彦
	文化振興課総括課長	和田 英子
	文化芸術担当課長	工藤 一幸
	主幹兼文化交流担当課長	米澤 功一
	世界遺産担当課長	半澤 武彦
	主任主査	菊池 留依子

「第4期岩手県文化芸術振興指針」に基づく令和8年度事業について

資料 1

No.	基本方向	第4期岩手県文化芸術振興指針		令和8年度			担当
		施策項目	取組内容	事業名	当初予算(千円)	事業概要	
-	1	岩手の特徴を生かした文化芸術の振興と交流の推進					
-	1	(1) 東日本大震災津波からの復興と復興の絆を生かした文化交流の推進					
1	1	(1)	・被災地における民俗芸能団体の保存・継承を支援するため、民俗芸能団体などの活動再開を支援するとともに、被災地の民俗芸能団体の情報を発信します。	地域文化芸術活動支援事業費	4,737	文化芸術情報を広く発信するため、WEBサイト(いわての文化情報大事典)等を活用した情報発信を行う。文化芸術コーディネーターを配置し、文化芸術に係る相談窓口となるほか、地域の課題解決に向けた支援を行う。	文化芸術担当 世界遺産担当
2	1	(1)	・東日本大震災津波により被災した美術作品や文化財の修復を進めます。	文化財保護推進費(被災ミュージアム再興事業費補助)	749,469	被災した博物館や文化財収蔵施設からレスキューされた文化財等の復旧支援のため、当該市町村が実施する被災文化財の洗浄や薬品処理、仮設保管場所の整備等に要する経費を補助する。	教育委員会/生涯学習文化財課
3	1	(1)	・文化芸術を通じた交流人口の拡大を図るため、復興支援の取組を通じて深まった著名な芸術家との交流やつながりを生かした取組を展開します。	復興の絆を活かした文化芸術による次世代育成事業費	6,864	東日本大震災津波からの復興の絆を活かし、文化芸術に親しむ機会の充実や発表の機会を広げるため、音楽祭等の開催や、子ども達が一流の文化芸術団体と共演する機会を創出する。	文化芸術担当
-	1	(2) 世界遺産の保存管理・活用と拡張登録に向けた取組の推進					
4	1	(2)	・本県が有する3つの世界遺産を、人類共通の財産として継承していくため、県民の保存管理への理解を深める取組を実施するとともに、関係自治体と連携し、適切な保存管理と活用の取組を進めます。	①世界遺産保存活用事業費 ②世界遺産価値普及事業費	①9,089 ②6,894	世界遺産を人類共通の財産として将来の世代へ継承していくため、3つの世界遺産の保存活用を実施する。	世界遺産担当
5	1	(2)	・世界遺産等に対する興味・関心を高め持続させていくため、児童生徒への教育活動や県民に向けた講演会の開催など、価値の普及に取り組めます。	世界遺産価値普及事業費	6,894	世界遺産が有する価値を広めるため、児童生徒を対象にした出前授業の開催、3つの世界遺産を有する地域が連携して開催するフォーラム、パネル巡回展示などの一体的な情報発信に取り組む。	世界遺産担当
6	1	(2)	・「平泉の文化遺産」の価値を広く世界中に伝えるため、平泉世界遺産ガイドセンターを拠点とし、その魅力の発信などに取り組めます。	平泉世界遺産ガイドセンター管理運営費	74,947	「平泉」の価値を広く世界中に伝え、人類の共通の財産として後世へと継承するための拠点施設となる岩手県立平泉世界遺産ガイドセンターの管理運営に要する経費。	世界遺産担当
7	1	(2)	・「平泉の文化遺産」の世界遺産への拡張登録について、柳之御所遺跡の調査研究の推進や、関連遺跡の調査等の支援など、関係自治体と連携した取組を進めます。	世界遺産登録推進事業費	42,036	「平泉の文化遺産」の世界遺産拡張登録に向けて、推薦書作成に係る研究や資料作成、専門家委員会の開催のほか、平泉の文化遺産を確実に保全するための保存管理の取組を実施する。	世界遺産担当
-	1	(3) 世界遺産を活用した文化観光の推進					
8	1	(3)	・本県が有する3つの世界遺産及び関連資産を地域振興につなげるため、相互に連携・交流を行いながら、一体的な取組を推進し、国内外に向けた魅力向上・来訪促進・周遊促進を図ります。	①世界遺産価値普及事業費 ②北いわて広域連携観光推進事業 ③平泉の文化遺産文化観光推進事業費	①6,894 ②9,284 ③14,926	①世界遺産が有する価値を広めるため、児童生徒を対象にした出前授業の開催、3つの世界遺産を有する地域が連携して開催するフォーラム、パネル巡回展示などの一体的な情報発信に取り組む。 ②沿岸局と連携したみちのく潮風トレイルの地域での裾野の拡大や三陸ジオパーク等の地域資源を活用した北いわてアドベンチャーツーリズムを推進するとともに、御所野遺跡・九戸城等の魅力ある歴史・文化資源の磨き上げと魅力発信を行い、交流・関係人口の拡大を推進する。 ③平泉の文化遺産やその関連資産を活用した地域活性化を図るため、世界遺産や関連資産の一体的な情報発信と魅力増進に取り組む。	世界遺産担当 ②の事業は県北広域振興局二戸振興センター

No.	基本 方向	第4期岩手県文化芸術振興指針		令和8年度			担当
		施策 項目	取組内容	事業名	当初予算 (千円)	事業概要	
9	1	(3)	・ 平泉世界遺産ガイドセンターを拠点とし、世界遺産や関連史跡、関連施設との連携を深めながら、文化資源の活用による文化観光の取組を推進します。	①平泉世界遺産ガイドセンター管理運営費 ②平泉の文化遺産文化観光推進事業費	①74,947 ②14,926	①「平泉」の価値を広く世界中に伝え、人類の共通の財産として後世へと継承するための拠点施設となる岩手県立平泉世界遺産ガイドセンターの管理運営に要する経費。 ②平泉の文化遺産やその関連資産を活用した地域活性化を図るため、世界遺産や関連資産の一体的な情報発信と魅力増進に取り組む。	世界遺産担当
-	1	(4) 民俗芸能の保存・継承の支援					
10	1	(4)	・ 民俗芸能の保存・継承を促進するため、児童生徒の部活動などを通じた取組を推進するとともに、地域等と連携して指導環境の充実を図ります。	文化芸術の力を生かした地域づくり事業費	10,793	・部活動の地域展開に向けて、各種調査・情報収集を行い、市町村や地域クラブ活動の受け皿となり得る団体に情報提供を行う。 ・国の事業を活用し、地域における文化芸術活動の環境整備に向けた課題に取り組む補助事業を実施する。	文化芸術担当
11	1	(4)	・ 民俗芸能をはじめとする文化芸術への理解を深めるため、郷土の伝統文化の体験や継承活動に取り組む機会と文化芸術の鑑賞機会の充実を図ります。	青少年芸術普及事業費	2,376	次代の文化芸術の担い手を育成するため、優れた文化芸術に触れる機会として「青少年劇場」を県内各地で巡回開催する。	文化芸術担当
12	1	(4)	・ 「岩手県民俗芸能フェスティバル」の開催や「北海道・東北ブロック民俗芸能大会」への団体派遣などにより、民俗芸能団体の活性化を図るとともに、地域内外からの担い手の確保につながるよう、民俗芸能の魅力や価値を発信します。	①いわての民俗芸能活性化交流促進事業費 ②民俗芸能伝承促進事業費	①2,752 ②685	①民俗芸能の伝承を促進するため、民俗芸能フェスティバルを開催する。 ②「北海道・東北ブロック民俗芸能大会」への団体派遣を行う。	世界遺産担当
13	1	(4)	・ 民俗芸能など伝統文化を生かした交流人口の拡大を図るため、市町村や民俗芸能団体と連携し、訪日外国人等向けに本県が誇る民俗芸能の魅力を発信するなど、観光分野をはじめとした幅広い分野への活用を進めます。	地域文化芸術活動支援事業費	6,774	文化芸術情報を広く発信するため、HP(いわての文化情報大事典)等を活用した情報発信を行う。 文化芸術コーディネーターを配置し、文化芸術に係る相談窓口となるほか、地域の課題解決に向けた支援を行う。	世界遺産担当
14	1	(4)	・ 本県の多彩な民俗芸能の保存・継承及び後継者の育成を促進するため、市町村や教育機関、関係団体と連携し、民俗芸能団体への支援を行います。	①いわての民俗芸能活性化交流促進事業費 ②民俗芸能伝承促進事業費	①2,752 ②685	①民俗芸能の伝承を促進するため、民俗芸能フェスティバルを開催する。 ②「北海道・東北ブロック民俗芸能大会」への団体派遣を行う。	世界遺産担当
15	1	(4)	・ 被災地における民俗芸能団体の保存・継承を支援するため、民俗芸能団体などの活動再開を支援するとともに、被災地の民俗芸能団体の情報を発信します。【再掲】	地域文化芸術活動支援事業費	4,737	文化芸術情報を広く発信するため、HP(いわての文化情報大事典)等を活用した情報発信を行う。 文化芸術コーディネーターを配置し、文化芸術に係る相談窓口となるほか、地域の課題解決に向けた支援を行う。	世界遺産担当

No.	基本方向	第4期岩手県文化芸術振興指針		令和8年度			担当	
		施策項目	取組内容	事業名	当初予算(千円)	事業概要		予算事業以外の取組
-	1	(5) 文化財等の保存と活用						
16	1	(5)	・ 地域ごとに文化財を継承していくため、市町村の文化財保存活用地域計画の作成に向けて情報提供や助言を行うとともに、現地調査等による文化財保護の取組を推進します。	文化財保護推進費(文化財パトロール)	2,109	文化財保護の万全をはかるため、教育委員会職員による現地調査を行うとともに、県内に文化財保護指導員を配置し、常に文化財保存管理の実態を把握し、適切な指導・助言を行う。	教育委員会／生涯学習文化財課	
17	1	(5)	・ 地域に残されている貴重な建造物や美術工芸品等の有形文化財の保護とともに、民俗芸能等の地域に伝わる無形文化財の保護・伝承を行うため、歴史的価値などの調査を進めながら、指定文化財の適切な保存管理がなされるよう、所有者に対する指導・助言、修理等の支援に取り組みます。	文化財保護推進費(文化財保護事業費)	100,009	国・県指定史跡の公有化を促進するとともに、指定文化財の所有者等が行う修理、記録保存等に要する経費の一部を補助する。	教育委員会／生涯学習文化財課	
18	1	(5)	・ 文化財を生かした地域活性化を図るため、日本遺産、歴史的建造物や史跡公園などの文化財をユニークベニューや観光コンテンツとして活用するとともに、活用事例をホームページ等で国内外に広く発信します。				県内における活用事例について情報を収集し、「いわての文化情報大事典」を活用して、情報発信を行う。	世界遺産担当
19	1	(5)	・ 地域の祭りや市日等の地域性豊かな賑わいや寺社仏閣等の信仰の場など、地域の歴史と文化が今に引き継がれている姿を感じることができるよう、地域の景観点検や景観学習の実施を通じて、景観の価値を高める活動を促進するとともに、次世代の景観づくりの担い手の育成を推進します。	美しいまちづくり推進事業費	957	美しいまちづくりのため、景観学習や景観点検等を実施する。	県土整備部／都市計画課	
20	1	(5)	・ 東日本大震災津波により被災した美術作品や文化財の修復を進めます。【再掲】	文化財保護推進費(被災ミュージアム再興事業費)	749,469	被災した博物館や文化財収蔵施設からレスキューされた文化財等の復旧支援のため、当該市町村が実施する被災文化財の洗浄や薬品処理、仮設保管場所の整備等に要する経費を補助する。	教育委員会／生涯学習文化財課	
-	1	(6) 文化をめぐる新しい動きへ対応した取組の推進						
21	1	(6)	・ 本県の多彩な魅力の発信とブランド力の向上を図るため、本県の特徴ある文化芸術の取組について、文化をめぐる新しい動向などを踏まえながら、国内外への展開や観光分野をはじめとした幅広い分野への活用を進め、交流の機会の拡大に取り組みます。	①ソフトパワーいわて戦略推進事業費 ②いわてメディア芸術資源活用推進事業費	①10,148 ②56,828	①国内外で注目度が上昇している「マンガ」を活用し、伝統芸能、工芸、食文化など本県の魅力を発信するとともに、交流人口の拡大に向けた取組を推進する。 ②メディア芸術の振興を図るため、本県の魅力を発信する動画コンテンツの開催のほか、新たにコンテンツツーリズムの推進に向けた取組を実施する。	文化交流担当	
22	1	(6)	・ マンガや映像など本県の特徴ある文化について、国内外への展開や観光分野をはじめとした幅広い分野への活用を進め、交流の機会の拡大に取り組みます。	①ソフトパワーいわて戦略推進事業費 ②いわてメディア芸術資源活用推進事業費	①10,148 ②56,828	①国内外で注目度が上昇している「マンガ」を活用し、伝統芸能、工芸、食文化など本県の魅力を発信するとともに、交流人口の拡大に向けた取組を推進する。 ②メディア芸術の振興を図るため、本県の魅力を発信する動画コンテンツの開催のほか、新たにコンテンツツーリズムの推進に向けた取組を実施する。	文化交流担当	
23	1	(6)	・ 障がい者芸術作品への関心を高めるため、アール・ブリュットを中心とした展示会を開催し、県民がより身近に作品に触れることができる機会を提供します。	障がい者文化芸術を生かした共生社会推進事業費	7,064	共生社会の推進を図るため、アール・ブリュット巡回展の開催に加え、新たに民間企業等と連携し、障がい者の文化芸術活動への理解増進を図る取組を実施する。	文化芸術担当 保健福祉部／障がい保健福祉課	
24	1	(6)	・ 農山漁村に受け継がれてきた食文化について、「食の匠」による継承・伝承活動を促進するため、学校・地域住民等を対象とした食文化伝承会などの取組を支援します。	幸せ創る女性農林漁業者育成事業費	7,193	本県農林水産業をけん引する若手女性農林漁業者を育成するため、女性が働きやすい環境整備や女性グループの経営力・自主企画力の向上に向けた取組、「食の匠」による地域食文化の伝承活動などを支援する。	農林水産部／農業技術普及課	

No.	基本 方向	第4期岩手県文化芸術振興指針		令和8年度			担当	
		施策 項目	取組内容	事業名	当初予算 (千円)	事業概要		予算事業以外の取組
-	1	(7) 文化芸術を通じた交流の推進						
25	1	(7)	・ 文化芸術を生かした交流を推進するため、「岩手芸術祭」への参加者や鑑賞者の拡大に向けた取組を行うとともに、芸術体験の機会の提供や、地域の文化催事との連携を推進し、県民が身近に交流できる機会を提供します。	岩手芸術祭開催費	18,802	県民に優れた芸術文化活動の発表の場と鑑賞の機会を提供するため、岩手芸術祭を開催する。	文化芸術担当	
26	1	(7)	・ 国内外の芸術家が滞在して創作活動を行うアーティスト・イン・レジデンスなどを促進し、国内外との交流を推進します。				民間団体が取り組むアーティスト・イン・レジデンスの取組について情報収集を行う。	文化芸術担当
27	1	(7)	・ 歴史的建造物、郷土食や民俗芸能などの文化、郷土誌などの知識や伝統技術などを有する人材等の地域資源について、維持・保存するとともに、住民生活や地域産業との調和を図り、観光資源としても活用しながら、サステナブルツーリズムを促進します。	いわての新しい観光推進体制整備事業	22,087	地域が一体となり、観光で稼ぎ、潤う地域づくりを進めるため、データ分析やマーケティングを活用した観光コンテンツの造成や戦略的プロモーションを行う体制を整備する。	商工労働観光部／観光プロモーション室	
28	1	(7)	・ 若者や外国人に人気となっているマンガやアニメの舞台やモデルになった地域や場所を訪れる聖地巡礼などの観光ルートの開発を推進します。				「アニメ&まんが聖地EXPO」に出展し、「いわてマンガプロジェクト」の取組を紹介するなど、本県文化の魅力を発信し聖地巡礼につなげる取組を行う。	文化交流担当
29	1	(7)	・ 「平泉」、橋野鉄鉱山(「明治日本の産業革命遺産」)、御所野遺跡(「北海道・北東北の縄文遺跡群」)の3つの世界遺産や「十和田八幡平国立公園」、「三陸復興国立公園」の2つの国立公園など、岩手ならではのコンテンツを活用した観光を推進します。	いわて観光キャンペーン推進協議会事業	25,909	県内全域への一層の誘客拡大を図るため、いわて観光キャンペーン推進協議会が行う宣伝・誘客事業を実施するほか、新たに石川県との連携協定に基づく直通新幹線の運行を契機とした相互交流の促進に向けた観光プロモーションを実施する。	商工労働観光部／観光プロモーション室	
30	1	(7)	・ 文化芸術を通じた交流人口の拡大を図るため、復興支援の取組を通じて深まった著名な芸術家との交流やつながりを生かした取組を展開します。【再掲】	復興の絆を活かした文化芸術による次世代育成事業費	6,864	東日本大震災津波からの復興の絆を活かし、文化芸術に親しむ機会の充実や発表の機会を広げるため、音楽祭等の開催や、子ども達が一流の文化芸術団体と共演する機会を創出する。	文化芸術担当	

No.	基本 方向	第4期岩手県文化芸術振興指針		令和8年度			担当	
		施策 項目	取組内容	事業名	当初予算 (千円)	事業概要		予算事業以外の取組
-	2	県民誰もが文化芸術を鑑賞、参加、創造できる環境の整備						
-	2	(1) 県民の文化芸術活動の推進						
31	2	(1)	・ 年齢、性別、障がいの有無に関わらず、県民が身近な場所で手軽に文化芸術活動を発表・鑑賞できる機会の充実を図ります。	障がい者文化芸術を生かした共生社会推進事業費	9,126	共生社会の推進を図るため、アール・ブリュット巡回展の開催に加え、新たに民間企業等と連携し、障がい者の文化芸術活動への理解増進を図る取組を実施する。		文化芸術担当
32	2	(1)	・ 県民の文化芸術活動の活性化に向け、「岩手芸術祭」の新たな分野の拡大を図るとともに、芸術体験イベントの開催を通じて次世代を担う子どもたちの参加を促進するなど、県民が身近に文化芸術を体験できる機会を提供します。	岩手芸術祭開催費	18,802	県民に優れた芸術文化活動の発表の場と鑑賞の機会を提供するため、岩手芸術祭を開催する。		文化芸術担当
33	2	(1)	・ 「文学の国いわて」の進展に向けた文芸活動の振興を図るため、本県ゆかりの作家とのつながりを広めながら県民の創作活動を支援します。	文学の国いわて推進事業費	10,905	本県における文芸活動の振興を図るため、オンラインなども活用しながら本県ゆかりの作家による講演会等を開催する。		文化交流担当
34	2	(1)	・ 地域の祭りや地域性豊かな様々な文化活動を守り、継承していくため、地域の文化活動などに参加しやすい職場環境づくり・雰囲気醸成を促進します。				いわて働き方改革サポートデスク(ジョブカフェいわて内)において、県内の企業・団体に、「いわて働き方改革推進運動」運動への参加を呼びかけるとともに、優れた取組を表彰するなどして、県内の魅力ある雇用・労働環境づくりを推進している。	文化芸術担当
-	2	(2) 優れた芸術活動や美術活動への顕彰の実施						
35	2	(2)	・ 県内で行われる文化芸術活動を奨励し、その振興と水準向上を図るため、優れた芸術・美術活動を行った方に岩手県芸術選奨・美術選奨などの顕彰を行います。	文化芸術創作活動奨励事業費	1,326	芸術及び美術の各分野における優れた業績を表彰することにより、本県の文化芸術活動の振興と水準の向上を図る。 (岩手芸術選奨・美術選奨)		文化芸術担当
36	2	(2)	・ 本県の文化芸術の振興に著しく寄与した者及び岩手ならではの文化の創造や本県の文化芸術の魅力を発信した者について表彰を行います。	①管理運営費(文化スポーツ表彰) ②管理運営費(いわて暮らしの文化特別知事表彰)	①867 ②296	①岩手県表彰規程(昭和26年岩手県告示第115号)第6条の規定に基づき、文化及びスポーツの振興に顕著な功績のあった者に対して表彰を実施するもの ②文化や芸術を通じて、県民の日常生活と密着した活動が価値を生み、その価値が広く認められてきた個人や団体を表彰するもの。		文化芸術担当

No.	基本 方向	第4期岩手県文化芸術振興指針		令和8年度			担当	
		施策 項目	取組内容	事業名	当初予算 (千円)	事業概要		予算事業以外の取組
-	2	(3)	(3) 児童生徒の文化芸術の鑑賞の機会の提供と文化芸術活動の支援					
37	2	(3)	・ 子どもたちの興味・関心の向上や文化芸術活動への参加促進し、多くの子どもたちに文化芸術に触れる機会を提供するため、学校等への芸術家派遣などの取組を進めます。	青少年芸術普及事業費		次代の文化芸術の担い手を育成するため、優れた文化芸術に触れる機会として「青少年劇場」を県内各地で巡回開催する。	文化芸術担当 教育委員会／学校教育室	
38	2	(3)	・ 優れた文化芸術の鑑賞機会を生かして、児童生徒の豊かな心を育み、演奏技術等の向上を図るため、国内外からの評価が高い音楽家や芸術家などとの交流機会を提供します。	復興の絆を活かした文化芸術による次世代育成事業費	6,864	東日本大震災津波からの復興の絆を活かし、文化芸術に親しむ機会の充実や発表の機会を広げるため、音楽祭等の開催や、子ども達が一流の文化芸術団体と共演する機会を創出する。	文化芸術担当	
39	2	(3)	・ 文化芸術への理解を深めるため、様々な文化芸術の鑑賞会や体験活動等の機会を充実させるとともに、文化部の生徒を対象とした技能講習会など部活動を通じた取組を推進します。	①高等学校文化活動支援事業費 ②岩手県中学校文化連盟補助 ③いわての学び希望基金被災地生徒文化活動支援費補助	①9,000 ②1,400 ③3,650	①高校生の文化活動の成果を発表し、県内外の生徒との交流や活動内容の充実を図るため、文化活動の大会等への参加に要する経費を支援。 ②中学生の文化活動の成果を発表し、県内外の生徒との交流や活動内容の充実を図るため、文化活動の大会等への参加に要する経費を補助。 ③東日本大震災津波で被災した生徒の文化活動の大会等への参加に要する経費を補助。	教育委員会／学校教育室	
40	2	(3)	・ 文化部活動の地域移行に伴う受入体制の整備を進め、地域において子どもたちが文化芸術に継続して親しむ機会の確保に取り組めます。	文化芸術の力を生かした地域づくり事業費	10,793	・ 部活動の地域展開に向けて、各種調査・情報収集を行い、市町村や地域クラブ活動の受け皿となり得る団体に情報提供を行う。 ・ 国の事業を活用し、地域における文化芸術活動の環境整備に向けた課題に取り組む補助事業を実施する。	文化芸術担当 教育委員会／学校教育室	
41	2	(3)	・ 心豊かに生活する基盤をつくるため、博物館や美術館、図書館等と連携し、学校教育における文化芸術活動に関する講習会や発表の機会を支援します。	①高等学校文化活動支援事業費 ②岩手県中学校文化連盟補助 ③いわての学び希望基金被災地生徒文化活動支援費補助		①高校生の文化活動の成果を発表し、県内外の生徒との交流や活動内容の充実を図るため、文化活動の大会等への参加に要する経費を支援。 ②中学生の文化活動の成果を発表し、県内外の生徒との交流や活動内容の充実を図るため、文化活動の大会等への参加に要する経費を補助。 ③東日本大震災津波で被災した生徒の文化活動の大会等への参加に要する経費を補助。	教育委員会／学校教育室	
-	2	(4)	(4) 若者の文化芸術活動の支援					
42	2	(4)	・ 本県の文化芸術の次代を担う若手芸術家等の創作活動を支援します。				岩手県文化振興基金助成メニューや各種財団、文化庁の補助金等について周知に取り組み、積極的な活用を促す。	文化芸術担当
43	2	(4)	・ 若者の多様な文化活動を本県の力とするため、若者の個性と創造性が発揮される機会や学校・職場・地域の枠を超えた交流の機会を提供します。	いわて若者活躍支援強化事業費	23,878	若者の主体的な活動を支援するためネクストジェネレーションフォーラムの開催や、公会堂の拠点及び県内5か所の連携拠点の運営のほか、県内大学や首都圏等で「出張若者カフェ」を開催する。また、一歩踏み出したい若者用の挑戦プログラム及びいわて若者チャレンジ補助金で若者のアイデア実現を支援する。	文化芸術担当 環境生活部／若者女性協働推進室	

No.	基本方向	第4期岩手県文化芸術振興指針		令和8年度			担当	
		施策項目	取組内容	事業名	当初予算(千円)	事業概要		予算事業以外の取組
-	2	(5)	高齢者の文化芸術活動の支援					
44	2	(5)	・ 高齢者が健康で生きがいを持って暮らせるよう、身近に文化芸術活動に参加できる環境づくりを推進します。	高齢者文化活動振興事業費補助	1,870	高齢者の生きがいと健康づくりを推進するため、高齢者の文化活動の振興を図ることを目的に、組織づくり事業を実施する。	文化芸術担当 保健福祉部／長寿社会課	
-	2	(6)	障がい者による文化芸術活動の支援					
45	2	(6)	・ 障がい者の文化芸術活動の活性化を図るため、積極的に文化芸術活動に取り組むことができる環境づくりを推進します。	障がい者芸術活動支援事業費(障がい者芸術活動支援センター運営事業費)	9,119	障がい者芸術活動の振興を図るため、障がい者芸術活動支援センターを拠点に、相談窓口の開設やワークショップによる支援者育成、権利保護に関する研修会の開催等、障がい者の文化芸術活動を総合的に支援する。	文化芸術担当 保健福祉部／障がい保健福祉課	
46	2	(6)	・ 岩手県障がい者芸術活動支援センターを中核として、障がい者の文化芸術活動を総合的に支援していきます。	障がい者芸術活動支援事業費(障がい者芸術活動支援センター運営事業費)	9,119	障がい者芸術活動の振興を図るため、障がい者芸術活動支援センターを拠点に、相談窓口の開設やワークショップによる支援者育成、権利保護に関する研修会の開催等、障がい者の文化芸術活動を総合的に支援する。	文化芸術担当 保健福祉部／障がい保健福祉課	
-	2	(7)	デジタル技術を生かした鑑賞機会の充実					
47	2	(7)	・ オンライン配信等のデジタル技術も活用しながら、年齢、性別、障がいの有無、居住する地域に関わらず、県民が身近な場所で手軽に文化芸術活動を発表・鑑賞できる機会の充実を図ります。	文化芸術イベント等映像配信事業費	2,678	デジタル技術を活用し、文化芸術関係イベントを映像配信等の取組により「新しい生活様式」に対応した魅力発信を図る。	文化芸術担当	
-	3	日常生活を豊かにする文化芸術情報の発信						
-	3	(1)	県文化芸術ホームページやSNSなどによる情報の発信					
48	3	(1)	・ 本県の文化芸術の発信力、訴求力を強化するため、「いわての文化情報大事典」ホームページやSNS、動画サイトなど多様な情報発信手段を活用して、伝統芸能・民俗芸能の優れた技、伝統的生活文化・文化財など岩手の文化芸術に関する情報を国内外に広く発信します。	地域文化芸術活動支援事業費	4,737	文化芸術情報を広く発信するため、WEBサイト(いわての文化情報大事典)等を活用した情報発信を行う。文化芸術コーディネーターを配置し、文化芸術に係る相談窓口となるほか、地域の課題解決に向けた支援を行う。	文化芸術担当	
49	3	(1)	・ 県立美術館・県立博物館が保有する文化芸術・文化財などに関する情報のホームページなどによる提供と活用を推進します。	①美術館管理運営費 ②博物館管理運営費	①339,414 ②488,182	①県立美術館指定管理料 ②県立博物館指定管理料	教育委員会【生文課】	
50	3	(1)	・ マンガや映像など本県の特徴ある文化について、国内外への展開や観光分野をはじめとした幅広い分野への活用を進め、交流の機会の拡大に取り組めます。【再掲】	①ソフトパワーいわて戦略推進事業費 ②いわてメディア芸術資源活用推進事業費	①10,148 ②56,828	①国内外で注目度が上昇している「マンガ」を活用し、伝統芸能、工芸、食文化など本県の魅力を発信するとともに、交流人口の拡大に向けた取組を推進する。 ②メディア芸術の振興を図るため、本県の魅力を発信する動画コンテンツの開催のほか、新たにコンテンツツーリズムの推進に向けた取組を実施する。	文化交流担当	
-	3	(2)	自治体広報誌・生活情報誌への文化芸術情報の掲載					
51	3	(2)	・ 県広報誌「いわてグラフ」をはじめとした、自治体広報誌や生活情報誌を活用して文化芸術情報を発信します。				引き続き、県の広報媒体を活用した情報発信に取り組む。	文化芸術担当

No.	基本方向	第4期岩手県文化芸術振興指針		令和8年度			担当	
		施策項目	取組内容	事業名	当初予算(千円)	事業概要		予算事業以外の取組
-	3	(3) 文化観光の取組を生かした情報の発信						
52	3	(3)	・文化観光を推進し、人的、経済的交流を図るため、本県が有する3つの世界遺産、民俗芸能をはじめとする多様な文化資源の魅力を発信します。	世界遺産価値普及事業費	6,894	世界遺産が有する価値を広めるため、児童生徒を対象にした出前授業の開催、3つの世界遺産を有する地域が連携して開催するフォーラム、パネル巡回展示などの一体的な情報発信に取り組む。	世界遺産担当	
53	3	(3)	・「平泉の文化遺産」の価値を広く世界中に伝えるため、平泉世界遺産ガイドセンターを拠点とし、その魅力の発信などに取り組めます。【再掲】	平泉世界遺産ガイドセンター管理運営費	74,947	「平泉」の価値を広く世界中に伝え、人類の共通の財産として後世へと継承するための拠点施設となる岩手県立平泉世界遺産ガイドセンターの管理運営に要する経費。	世界遺産担当	
54	3	(3)	・平泉世界遺産ガイドセンターを拠点とし、世界遺産や関連史跡、関連施設との連携を深めながら、文化資源の活用による文化観光の取組を推進します。【再掲】	①平泉世界遺産ガイドセンター管理運営費 ②平泉の文化遺産文化観光推進事業費	①74,947 ②14,926	①「平泉」の価値を広く世界中に伝え、人類の共通の財産として後世へと継承するための拠点施設となる岩手県立平泉世界遺産ガイドセンターの管理運営に要する経費。 ②平泉の文化遺産やその関連資産を活用した地域活性化を図るため、世界遺産や関連資産の一体的な情報発信と魅力増進に取り組む。	世界遺産担当	
-	3	(4) 国内外における公演や展示などへの支援						
55	3	(4)	・様々な機会を捉えて、県外や海外における本県の文化芸術の公演や展示などを支援し、文化芸術を生かした国内外との交流を推進します。				各種財団、文化庁の補助金等について情報提供を行うほか、催事後援等を積極的に行い、県外等への開催を支援する。	文化芸術担当
56	3	(4)	・本県の妖怪などの数多くの伝承・民話や民俗芸能など本県の特長ある文化を国内外に発信します。	①ソフトパワーいわて戦略推進事業費 ②いわてメディア芸術資源活用推進事業費	①10,148 ②56,828	①国内外で注目度が上昇している「マンガ」を活用し、伝統芸能、工芸、食文化など本県の魅力を発信するとともに、交流人口の拡大に向けた取組を推進する。 ②メディア芸術の振興を図るため、本県の魅力を発信する動画コンテンツの開催のほか、新たにコンテンツツーリズムの推進に向けた取組を実施する。	文化交流担当	
-	3	(5) 大型イベントなどを活用した文化プログラムの実施						
57	3	(5)	・大阪・関西万博等の国家規模のイベントや日本博2.0などの文化プログラムを活用し、本県の文化芸術の魅力を発信します。				大規模イベントの会場にて、東北の食、文化、自然等の魅力を国内外へ広く発信する。 ※大阪・関西万博等の実施例 ・本県PRステージにおいて「鶺鴒神楽」(普代村)の演技披露 ・メディアセンターにおいて、世界遺産のポスター掲出、平泉世界遺産ガイドセンターの紹介冊子、岩手の魅力を紹介する漫画冊子(コミックいわて)の配架	商工労働観光部/観光プロモーション室

No.	基本 方向	第4期岩手県文化芸術振興指針		令和8年度			担当	
		施策 項目	取組内容	事業名	当初予算 (千円)	事業概要		予算事業以外の取組
-	4	障がい者による文化芸術活動の総合的推進						
-	4	(1) 障がい者による創作性あふれる創作活動の支援						
58	4	(1)	・ 岩手県障がい者芸術活動支援センターを中核として、障がい者の文化芸術活動を総合的に支援していきます。【再掲】	障がい者芸術活動支援事業費 (障がい者芸術活動支援センター運営事業費)	9,119	障がい者芸術活動の振興を図るため、障がい者芸術活動支援センターを拠点に、相談窓口の開設やワークショップによる支援者育成、権利保護に関する研修会の開催等、障がい者の文化芸術活動を総合的に支援する。	文化芸術担当 保健福祉部／障がい保健福祉課	
59	4	(1)	・ 障がい者芸術作品への関心を高めるため、アール・ブリュットを中心とした展覧会を開催し、県民がより身近に作品に触れることができる機会を提供します。【再掲】	障がい者文化芸術を生かした共生社会推進事業費	7,064	共生社会の推進を図るため、アール・ブリュット巡回展の開催に加え、新たに民間企業等と連携し、障がい者の文化芸術活動への理解増進を図る取組を実施する。	文化芸術担当 保健福祉部／障がい保健福祉課	
60	4	(1)	・ 作家の権利が適切に保護され、安心して、創作活動に取り組むことのできる環境づくりを進めます。	障がい者芸術活動支援事業費 (障がい者芸術活動支援センター運営事業費)	9,119	障がい者芸術活動の振興を図るため、障がい者芸術活動支援センターを拠点に、相談窓口の開設やワークショップによる支援者育成、権利保護に関する研修会の開催等、障がい者の文化芸術活動を総合的に支援する。	文化芸術担当 保健福祉部／障がい保健福祉課	
61	4	(1)	・ 障がい者の文化芸術活動を支援する事業所職員等の資質の向上を図るため、岩手県障がい者芸術活動支援センターにおいて支援者育成研修を実施するほか、支援者のネットワークを構築し、障がい者の文化芸術活動に取り組む環境の充実を図ります。	障がい者芸術活動支援事業費 (障がい者芸術活動支援センター運営事業費)	9,119	障がい者芸術活動の振興を図るため、障がい者芸術活動支援センターを拠点に、相談窓口の開設やワークショップによる支援者育成、権利保護に関する研修会の開催等、障がい者の文化芸術活動を総合的に支援する。	文化芸術担当 保健福祉部／障がい保健福祉課	
-	4	(2) 文化芸術活動を発表・鑑賞できる機会の充実						
62	4	(2)	・ 子どもたちの興味・関心の向上や文化芸術活動への参加を促進し、多くの子どもたちに文化芸術に触れる機会を提供するため、特別支援学校等への芸術家派遣などの取組を進めます。	青少年芸術普及事業費	2,376	次代の文化芸術の担い手を育成するため、優れた文化芸術に触れる機会として「青少年劇場」を県内各地で巡回開催する。	文化芸術担当 保健福祉部／障がい保健福祉課	
63	4	(2)	・ 障がい者の文化芸術活動の活性化に向け、「岩手芸術祭」や芸術体験イベントへの参加を促進するなど、障がい者が身近に文化芸術を体験できる機会を設けるとともに、障がいの有無に関わらず文化芸術活動を通じて県民が交流できる機会を提供します。	岩手芸術祭開催費	19,402	県民に優れた芸術文化活動の発表の場と鑑賞の機会を提供するため、岩手芸術祭を開催する。	文化芸術担当 保健福祉部／障がい保健福祉課	
64	4	(2)	・ 障がい者の文化芸術活動の活性化を図るため、障がい者文化芸術祭や障がい者音楽祭を開催し、積極的に文化芸術活動に取り組むことができるよう発表の機会を提供します。	障がい者芸術活動支援事業費 (障がい者芸術活動支援センター運営事業費)	9,119	障がい者芸術活動の振興を図るため、障がい者芸術活動支援センターを拠点に、相談窓口の開設やワークショップによる支援者育成、権利保護に関する研修会の開催等、障がい者の文化芸術活動を総合的に支援する。	文化芸術担当 保健福祉部／障がい保健福祉課	
-	4	(3) 県文化芸術ホームページやSNSなどによる情報発信						
65	4	(3)	・ 本県の文化芸術の発信力、訴求力を強化するため、「いわての文化情報大事典」ホームページやSNS、動画サイトなど多様な情報発信手段を活用して、障がい者による文化芸術に関する情報を国内外に広く発信します。	地域文化芸術活動支援事業費	6,774	文化芸術情報を広く発信するため、WEBサイト(いわての文化情報大事典)等を活用した情報発信を行う。文化芸術コーディネーターを配置し、文化芸術に係る相談窓口となるほか、地域の課題解決に向けた支援を行う。	文化芸術担当 保健福祉部／障がい保健福祉課	
-	4	(4) 自治体広報誌・生活情報誌への文化芸術情報の掲載						
66	4	(4)	・ 県広報誌「いわてグラフ」をはじめとした、自治体広報誌や生活情報誌を活用して、障がい者による文化芸術情報を発信します。				引き続き、県の広報媒体を活用した情報発信に取り組む。	文化芸術担当 保健福祉部／障がい保健福祉課

No.	基本方向	第4期岩手県文化芸術振興指針		令和8年度			担当	
		施策項目	取組内容	事業名	当初予算(千円)	事業概要		予算事業以外の取組
-	4	(5)	岩手県文化振興基金による文化芸術活動の支援					
67	4	(5)	・ 県内の文化芸術活動のより一層の活性化を促進するため、岩手県文化振興基金により、障がい者の文化芸術活動に対して支援を行います。				県内の文化芸術活動の一層の活性化を促進するため、岩手県文化振興基金の活用を促す。	文化芸術担当 保健福祉部／障がい保健福祉課
-	5	文化芸術活動を総合的に支援する体制の構築						
-	5	(1)	文化芸術活動の活性化を図るための支援					
68	5	(1)	・ 文化芸術活動団体間等の連携や文化芸術の担い手不足など地域の実情に応じた文化芸術活動における課題を把握し、解決に向けた支援を行います。	地域文化芸術活動支援事業費		文化芸術情報を広く発信するため、WEBサイト(いわての文化情報大事典)等を活用した情報発信を行う。 文化芸術コーディネーターを配置し、文化芸術に係る相談窓口となるほか、地域の課題解決に向けた支援を行う。		文化芸術担当
69	5	(1)	・ 県民の文化芸術活動を支援し、活性化を図るため、各広域振興圏に文化芸術コーディネーターを配置することなどにより、活動者と鑑賞者それぞれの希望やニーズとのマッチングに取り組みます。	地域文化芸術活動支援事業費		文化芸術情報を広く発信するため、WEBサイト(いわての文化情報大事典)等を活用した情報発信を行う。 文化芸術コーディネーターを配置し、文化芸術に係る相談窓口となるほか、地域の課題解決に向けた支援を行う。		文化芸術担当
-	5	(2)	文化芸術を生かした地域づくりに取り組む人材の育成					
70	5	(2)	・ 各地域における文化芸術活動を支援するため、アートマネジメント研修の実施などにより、文化芸術を生かした地域づくりに取り組む人材の育成や相互交流の促進を図ります。	文化芸術の力を生かした地域づくり事業費	10,793	・ 文化芸術の更なる推進に向けた連携体制を構築し、他分野との連携による地域活性化の検討を行う。 ・ 官民一体による文化芸術連携体制における議論等で得られた知見を踏まえ、文化芸術に係る課題の解決や他分野等との連携による地域活性化を推進する。		文化芸術担当
-	5	(3)	岩手県文化振興基金による文化芸術活動の支援					
71	5	(3)	・ 県内の文化芸術活動のより一層の活性化を促進するため、岩手県文化振興基金により、文化芸術活動に対して支援を行います。				県内の文化芸術活動の一層の活性化を促進するため、岩手県文化振興基金の活用を促す。	文化芸術担当
72	5	(3)	・ 本県の文化芸術の次代を担う若手芸術家等の創作活動を支援します。				岩手県文化振興基金助成メニューや各種財団、文化庁の補助金等について周知に取り組み、積極的な活用を促す。	文化芸術担当
-	5	(4)	県立文化施設の整備や機能の拡充					
73	5	(4)	・ 県民会館、県立美術館、県立博物館による県内各地での文化芸術活動の支援を進めます。	①県民会館管理運営費 ②美術館管理運営費 ③博物館管理運営費	①199,262 ②339,414 ③488,182	①県民会館指定管理料 ②県立美術館指定管理料 ③県立博物館指定管理料		文化芸術担当 教育委員会／生涯学習文化財課
74	5	(4)	・ 県立文化施設における利便性の向上や安全の確保を図るため、計画的に文化芸術活動の拠点としての施設の整備や機能の拡充を進めます。	①県民会館施設整備費 ②公会堂施設整備費	①224,350 ②22,072	①経年劣化等により県民会館設備の損傷や不具合が生じてきており、来館者が施設を安心・安全な状態な使用できるようにするため工事を実施する。 ②岩手県公会堂の建築文化財としての価値を保全し、今後も来館者が安心・安全な状態で活用できるよう、設備の損傷等を改修する工事を実施するほか、保存活用計画策定のため、協議会を設置する。		文化芸術担当

No.	基本 方向	第4期岩手県文化芸術振興指針		令和8年度			担当	
		施策 項目	取組内容	事業名	当初予算 (千円)	事業概要		予算事業以外の取組
-	5	(5) 官民一体による文化芸術推進体制の構築						
75	5	(5)	・文化芸術プログラムの企画や商品の創出、官民協働による新設のファンド等を活用した文化芸術団体への活動助成などを行う、官民一体による文化芸術推進体制「岩手版アーツカウンシル」の構築に向けた取組を推進します。	文化芸術の力を生かした地域づくり事業費	10,793	・文化芸術の更なる推進に向けた連携体制を構築し、他分野との連携による地域活性化の検討を行う。 ・官民一体による文化芸術連携体制における議論等で得られた知見を踏まえ、文化芸術に係る課題の解決や他分野等との連携による地域活性化を推進する。	文化芸術担当	

〔令和 8 年度当初予算〕

障がい者文化芸術を生かした共生社会推進事業費

1 事業の趣旨

共生社会の推進を図るため、アール・ブリュット巡回展の開催に加え、新たに民間企業等と連携し、障がい者の文化芸術活動への理解増進を図る取組を実施

2 事業内容

(1) いわてアール・ブリュット巡回展事業

アール・ブリュット作品の鑑賞・発表機会を拡大し、障がい者文化芸術の認知を高めるため、本県のアール・ブリュット作家の作品を、場所を限定せず地域に開いた新たな形で展示を行う。

- ・ 駅構内や公共施設、街中など人の目に触れやすい場所における展示とする。
- ・ 屋外展示を想定し、作品のレプリカを 10 作品程度制作し、県内 2 か所において巡回展を開催する。
- ・ 岩手県立大学と連携し、レプリカ制作とする作品の原画（オリジナル作品）を同大学大学祭で展示を行う。

(2) 民間企業等との連携による障がい者文化芸術を基盤とした人材育成事業【新規】

これからの社会を担う子どもの多様性への理解促進を図り、共生社会の実現を一層推し進めるため、ヘラルボニー社や福祉事業所などの関係機関と連携し、それぞれが醸成してきた障がい者芸術の土壌を活用したアウトリーチ事業を行う。

- ・ 次世代を担う子どもの共生社会への理解促進を図るため、教育現場等での共生社会への理解・啓発を図る出前事業（DE & I*出前授業）を実施する。
- ※ DE & I：ダイバーシティ（多様性）、エクイティ（公平性）&インクルージョン（包括性）の略

3 予算額

7,064 千円（令和 7 年度当初 3,677 千円）

※ いわてアール・ブリュット未来創造事業費として

〔令和 8 年度当初予算〕

いわてメディア芸術資源活用推進事業費

1 事業の趣旨

メディア芸術の振興を図るため、本県の魅力を発信する動画コンテストの開催のほか、新たにコンテンツツーリズムの推進に向けた取組を実施

2 事業内容

(1) コンテンツを活用した新たな展開【新規】

ア 来訪促進に向けた取組

- ・企画展示「岩手ゆかりの漫画家展（仮称）」の開催
- ・岩手ゆかりの漫画家が描くキャラクターを活用した取組

イ ツーリズムに向けた連携体制の構築

企画展示によるニーズの確認や観光分野との連携など持続可能な展開を検討

ウ マンガ文化の振興に向けた取組

- ・漫画家による「いわてマンガプロジェクト」のキービジュアルを制作・発信
- ・キービジュアルや漫画家展などを紹介するホームページの開設
- ・マンガ・アニメ著作権セミナーの開催

(2) メディア芸術の資源を活用した魅力発信【継続】

- ・「アニメ&まんが聖地 EXPO」への出展
- ・ミセテイワテ動画コンテストの開催
- ・多言語版作品による情報発信

3 予算額

56,828 千円（令和 7 年度当初 6,419 千円）

〔令和 8 年度当初予算〕

文学の国いわて推進事業費

1 事業の趣旨

本県の文芸活動の振興を図るため、岩手ゆかりの作家による講演会を開催するほか、本への関心を高める取組を新たに実施

2 事業内容

(1) 本県ゆかりの作家等による講演会の実施【継続】

文学に親しむ講演会の開催

※本県ゆかりの作家等著名な作家による講演、トークセッションの実施

(2) 若者が文学への関心を高める企画の実施【継続】

高校生や大学生等が作家や編集者から添削・講義を受け、参加者同士で研鑽を積む文学交流会の開催（集合・オンライン形式：2回実施）

(3) 岩手の文学を地域活性化につなげる取組の実施【拡充】

ア 本への関心を高める動画制作・配信（新規）

イ 文学作品の舞台等、ゆかりの地を巡る取組の展開（新規）

ウ 関係機関との連携による取組の実施（継続）

3 予算額

10,905 千円（令和 7 年度当初 9,875 千円）

[令和 8 年度当初予算]

世界遺産価値普及事業費

1 事業の趣旨

本県が有する 3 つの世界遺産の価値を広めるため、「世界遺産出前授業」や「教員現地研修会」「世界遺産パネル巡回展」「世界遺産登録周年記念事業」の開催など、一体的な情報発信の取組を実施

2 事業内容

(1) 県内児童・生徒を対象とした世界遺産出前授業の実施

県内 25 校での開催を予定しており、うち 4 校（小学校 3 校、高等学校 1 校）において、知事による授業を実施

(2) 教員現地研修会、児童交流会、ガイド交流会の開催

3 つの世界遺産の連携強化のほか、世界遺産が所在する関係市町の児童の交流、教員やガイドの資質向上を図ることを目的に、現地研修会や交流会を開催

(3) 県内外での世界遺産パネル巡回展の開催

岩手が有する 3 つの世界遺産を紹介するパネルを巡回展示（R 7：県内外 8 会場で実施）

(4) 世界遺産登録周年記念事業（世界遺産祭 in 平泉）の開催【拡充】

世界遺産登録から「平泉」15 周年、「御所野遺跡」5 周年を迎える契機を捉え、世界遺産連携推進実行委員会（事務局：平泉町）と連携し、記念イベントを開催

ア 開催時期

令和 8 年 8 月頃

イ 場所

平泉町内

ウ 内容

- ・ 民俗芸能、トークショー等のステージイベント
- ・ 3 つの世界遺産に係るオープンスクール、ワークショップ等学習コンテンツ
- ・ 平泉世界遺産ガイドダンスセンターでのブロック作品展示
- ・ 飲食、物販、観光 PR ブース出展 等

3 予算額

6,894 千円（令和 7 年度当初 4,666 千円）